

# 未来を担う若者の声 を聞いてみた!!



安藤 早矢加さん

# 町民との意見交流が重要

文化・健康・観光を活発にす るため公共施設や遺産になるも の、町民の家の周りをきれいに して気持ちの良い町にする。軽 米町民との意見交流の場を設け て町の存続につなげてほしい。



外山 愛梨さん

# 住んで良かったと思える町づくり

町に住み続けたいと思う人が 少なく、高校卒業後は進学や就 職で他県に渡る人が多いので今 後町に住む若者が減ってしま う。住んでいて良かったと思え るような町づくりを目指してほ しい。



松田 陽樹さん

内城 友希さん

# 子どもの遊び場の設置

豊かな町を目指す

年々少子高齢化が進んでいる ため、活発さが欠けているよう に感じている。老若男女が飲食

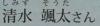
や運動を楽しめるような施設を 作って町を豊かにしてほしい。

子どもや親が集まれて遊べる ような場所を設けることで親子 間でのコミュニケーションが生 まれる。子どもの成長は早いの で迅速な対応が必要である。ま た今の町に必要な対策や新しい 魅力づくりを目指してほしい。

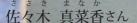


# 魅力あふれる町づくり

町の将来は人口減少で近隣市 町村との合併が予測される。美 しくて魅力あふれる町を目指す には、お年寄りや中年層等が健 康でいられるような政策が必要



このままでは町が無くなって しまうと思うので、子ども達の 遊び場の整備やハイキュー!! の聖地としての知名度を上げ る。また人口増加には雇用の場 の創出が求められる。







令和5年度の軽米高校入学生37名

こ校か町ト明ま心み演 で月例なと生。民としちし続述山開14会る山をか今はなまづてけで本か日)3本

となる合いでは、からのなった。

集

雇用の場の創出

佐々木 真菜香さん

# ぎかいの視点

地域おこし協力隊の募集要項の見直し

令和4年度のふるさと納税の寄付額は3,500万円であり、更なる高額の寄付額を目指すには返礼品の開発を考える必要がある。また地域活性化起業人の着任による企業誘致の支援にも期待する。

# ふるさと納税

460万円

問 ふるさと納税の返礼品の状況はどうなっているか。情報の発信の仕方が重要になってくるためインパクトのあるアピールを期待する。

圏 人気のある返礼品は「サッポロ生ビール黒ラベル」や㈱フレッシュチキン軽米が提供する「亜麻仁の恵み(R)鶏」といったものが上位を占めている。ふるさと納税の増加に向けて、新規事業者の参入を引き続き進めたい。



# さわやかカップル祝金

150万円

問 予算は 15 組分ですが前年度の申請 件数と支給要件は。

圏 令和3年度は6組、令和4年度は7組となっている。また支給要件は婚姻届けが受理されていること、夫婦とも婚姻後30日以内に住民基本台帳に登録され引き続き本町に1年以上居住する意思を有するものとなっている。



# 暮らしと

# 地域おこし協力隊募集

問 地域おこし協力隊の募集要項を見る とたくさんの活動項目がある。発信の仕 方を工夫してほしい。

圏 令和5年度の募集はすでに掲載しているが、現在はまだ応募がない状況である。さらに募集方法や発信方法についても工夫していきたい。また地域おこし協力隊のマネジメント業務ということで地域おこし協力隊を探す専門の事業所も出てきているので活用し、少しでも多くの方が軽米に来てほしい。



# 高齢者ゴミ出し支援事業

103万円

問 詐欺等防止のため、高齢者の各家庭 に行く際は統一した作業服やネームプ レートが必要ではないか。

響 作業服については統一されていないが、町の業務をやるということできちんと車両で確認ができるようにしている。

# 地域活性化起業人給与負担金

1,120万円

問 三大都市圏の企業から派遣するとの ことだが具体的な趣旨は。

暦 再生可能エネルギーの推進による地域課題の解決に向けて、三大都市圏から民間企業の社員を一定期間受け入れてノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値等の向上につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図る。賃金等は派遣元企業が支給して町では賃金支給分の負担金を企業と協議し、額を定めて社員の身分、出向期間、服務等の協定を締結する。

# 高齢者「食」の自立支援事業

660万円

問 お弁当の自己負担はどのくらいか。 事業の詳しい内容を伺う。

図 対象は調理が困難である65歳以上の一人暮らし高齢者または高齢者のみの世帯と障がいのある方となっており、週に6回まで夕食のお弁当を希望できる。対象者の見守りを兼ねてお弁当の配達をする事業である。本人負担がお弁当は320円、おかずのみは220円となっており、軽米町産業開発の他に令和5年度からは新たに町の食堂3事業所にも参加していただいて、地区割りを決めて開始する。

# いきいきシルバー活動支援事業

170万円

問 軽米町シルバー人材センターは多岐 にわたって活動していると思う。現在の 会員数はどうなっているか。

圏 令和3年度の会員数は59名、男性が37名、女性が22名で、受託事業が3,430件、依頼者は全部で540名である。令和4年度の会員数は64名、男性45名、女性19名となっている。

# 一人暮らし高齢者見守り事業

138万円

問 一人暮らし高齢者の方で家から出る ことができないが、高齢者「食」の自立 支援事業を利用していない方もいる。そ のような方の対応はどうなっているか。

圏 食の自立支援事業を利用していない 方は一人暮らし高齢者見守り事業でケア をしている。社会福祉協議会に委託して 月に何回か訪問または電話で安否確認を 行っている。



# ぎかいの視点

# 福祉制度の活用で町づくり

住民が安心して暮らせるように各種福祉制度があるが、制度を有効に利用できていないのではないか。「高齢者ゴミ出し支援事業」の利用は令和5年2月末現在16世帯である。

福祉制度を積極活用し、町づくり・ 賑わいづくりにつなげることに知恵を 出し合ってはどうか。

# 介護度による施設入所要件

問 団塊の世代の人たちはこれから介護 が必要になってくる。介護度によっての 入所要件の説明をお願いする。

答 特別養護老人ホームいちい荘や特別 養護老人ホームくつろぎの家は原則要介 護3から対象となる。寝たきりや認知症 により日常生活において常に介護が必要 で自宅では介護が困難な方が入所され る。介護老人保健施設花の里かるまいは 要介護1から対象となる。病状が安定し ている方に対して医学的管理のもとで看 護、介護、リハビリテーションを行い家 庭への復帰を目指す施設である。





# ワクチン運営業務委託料

1,120万円

問 コールセンター、会場運営業務及び 予約システム運用委託料とあるが、まだ 活用していかなければ対応できないのか。

圏 令和5年度の5月から8月に接種対象の方を試算したところ3,000人から4,000人となっているため、コールセンターや予約システムを継続したい。



かるまい議会だより [令和5年3月定例会号] かるまい議会だより No.233 2023.4.26 発行

# ぎかいの視点

# 生産者への直接的な支援

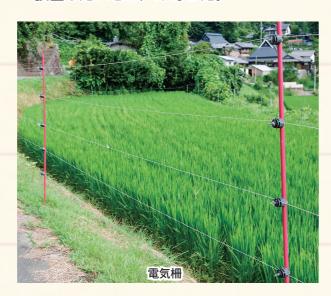
害獣が増えて鳥獣被害が増加してきているため、被害が拡大する前に対策に力を入れていくべきだと考える。肥料、飼料などの資材高騰により、農家への負担が重くなるため、生産者への直接的な支援も引き続き議会から提案していきたい。

# 電気柵等設置補助金

# 40万円

### 問 電気柵の設置状況について伺う。

圏 電気柵等設置補助金は令和4年度に 2件であった。1箇所ではなく何箇所か 設置したいとの声があった。



# 農業振興



# 鳥獣被害防止対策支援事業

# 10万円

問 町の鳥獣被害の実態状況はどうなっているか。

圏 令和3年度の産業振興課で把握している捕獲頭数は、カラス89羽、ハト36羽、カモ36羽、カワウ12羽、シカ3頭、ツキノワグマ1頭、ハクビシン1匹である。町で把握しているデータは報告があり、現地に行って確認してまとめたものとなっている。お知らせ版や情報無線で周知して正確な被害状況の把握に努めたい。



# さるなし振興事業

217万円

問 さるなしの現在の生産状況と消費状況、栽培計画について伺う。

図 さるなしの販売も非常に伸びてきているが、備蓄している分もあるので現在はさるなしの生産量は間に合っている。収穫量は令和2年度が豊作で10.8 t、令和3年度が4.2 t、令和4年度が5.6 tとなっている。また現在9名の方がさるなしの栽培をしているが一時的に労力が伴うため必要な時に人員を確保したい。現在栽培できる規模はこれが限界である。

# ハンター確保対策

問 高齢化でハンターを辞める人が多い ため、ハンターを確保するには町の支援 が重要である。

圏 鳥獣被害対策実施隊は現在25人の登録になっている。免許の取得は5万円の補助をしている。今後も実施隊に対して手厚く補助を行いたい。





# 物產交流館指定管理委託料

588万円

問 かるまい文化交流センターが完成し たら、物産交流館は廃止になるのか。ま たかるまい文化交流センターには売店や 喫茶等が入る予定はあるのか。

**図** かるまい文化交流センターに軽食や 喫茶のコーナーを設ける予定であるが、 特産品等を常時販売するような施設は計 画していない。物産交流館は特産品を販 売しているため、これまで通りの運営予 定である。

# ドローン操作用タブレット購入費

# 11万円

問 商工観光担当ではドローンをどのよ うに活用するのか。

| 雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 のチューリップをコロナ禍で見に来られ ない時にチューリップ園の撮影をしたり 観光施設の PR 動画作成のために使用し ている。

# ぎかいの視点

# 桜の名所づくりに期待

平成 11 年の豪雨水害の復興のシン ボルである雪谷川沿いの桜が満開とな る季節を迎えた。管理に力を入れて桜 の名所として、チューリップに先立っ ての観光客の誘致に期待したい。

町には観光資源がたくさんある。歴 史的建造物である図書館や蔵、徳楽寺、 岩手の名水 20 選の「岳の湧口(だけ のわっくつ)」のほか、ハイキュー!! の聖地など、地元民が気づかない観光 資源の情報発信を強化して観光地化を 図り、年間を通じての交流人口の拡大 につなげてほしい。



# 雪谷川河川敷桜管理委託料

# 70万円

問 桜管理ということで、てんぐ巣病等 に対応するものか。

宮 平成 11 年の豪雨災害のあとに町民 一体となり植えた桜にてんぐ巣病が発生 したり、通行上支障になる箇所が見受け られる。横井内地区から円子地区まで全 域の桜について計画的に手入れをしてい きたい。



河川敷の桜

# 観光・防災 Wi-Fi ステーション管理

139 万円

問 委託料の中に観光・防災 Wi-Fi ス テーションの保守点検と維持管理がある が、向川原の防災センターも含まれるの か。

図 現在向川原の防災センターに Wi-Fi の設備は設置していない。観光・防災 Wi-Fi ステーションの設備については役 場と観光施設の雪谷川ダムフォリスト パーク・軽米、ミレットパーク、ミル・ みるハウス、物産交流館で使用できる。



雪谷川ダムフォリストパーク・軽米

# ~人口減少・少子化対策調査特別委員会~



花のまち軽米こども園入園式

## 委員長報告

## 次期町議会へ申し送り



町でも子育て支援日本一を目指して、高 校生までの医療費の町全額負担や学校給食 費、保育料の無償化など多種多様な政策に 取り組んでおり、他市町村に決して劣る状 況ではないと思われる。

本会議で決議した課題解決に向けた取り 組み状況についても子ども公園の整備、婚 活支援の強化、若者住宅の整備など、山本 町長6期目の政策に盛り込まれるなど一定 の成果があった。人口減少・少子化対策は 全国的な緊急かつ最重要課題であり、今後 も継続して調査研究に取り組まれることを 次期町議会に申し送りをすることを強く要 望する。

# 第36回臨時会

2月9日開催

第36回臨時会は2月9日に開催され ました。二戸地区広域行政事務組合議会 議員の補欠選挙が行われ、議長の指名推 薦により茶屋議員が当選されました。ま た令和4年度一般会計補正予算(第9 号)の議案1件を全員賛成で可決しまし た。役場庁舎や教育施設の電気料金は適 正か、また建物の構造や設備について慎 重な審議が行われました。

役場庁舎電気使用料

2,729万円

健康ふれあいセンター 維持管理費

245 万円

出産・子育て応援給付金

3.350万円

# 第 38 回臨時会

3月24日開催

第38回臨時会は3月24日に開催さ れ、令和4年度一般会計補正予算(第 11号) や令和4年度下水道事業特別会 計補正予算(第4号)、令和5年度一般 会計補正予算(第1号)の議案3件を全 員賛成で可決しました。若者・移住者空 き家住まい支援事業費補助金や電力・ガ ス・食料品等価格高騰緊急支援給付金な どについて討論が行われました。

	支援金額	合 計	
繁殖肉用牛	7千円/頭	910 万円	
肥育肉用牛	1万円/頭	580 万円	
乳用牛	1万円/頭	210 万円	
合 計		1,700 万円	

飼料価格高騰のため令和5年度の補助事業

高騰対策支援金

1,700万円

# 議案 10 号

# 軽米町指定居宅介護支援事業所設置条例

# 反対 訪問介護サービス事業の検討



条例は移設に伴い、 訪問介護サービス事業 を廃止するものであ る。介護の事業はこれ

江刺家静子議員から団塊の世代と呼ば れる人達が後期高齢者となり、在宅介 護利用者が増加する。町長の公約にあ る「高齢者が安心して暮らせる町づく り」の実現に向けて健康ふれあいセン ターのデイサービス事業と訪問入浴介 護の再度復活を要望する。

# 利用者の移行を反映



デイサービス事業と 訪問入浴介護は利用者 の減少や従事する職 員、看護師の確保が困

満たせないため廃止。ホームヘルパー 事業は利用者を継続して社会福祉協議 会に移管。またケアプラン作成事業は 事業所を移設して、町で実施するもの である。利用者の移行を聴き受け皿を 確保した上での決断だと考えられる。

# 請願陳情 16号

# 消費税インボイス制度の実施の延期・中止

# 反対 インボイス制度を中止すべき

「消費税インボイス」の導入で影響 を受ける事業者は農家、居酒屋、美容 院、理容院、一人親方、ヤクルト配達員、 シルバー人材センター登録者など広範 囲に及ぶ。内容や手続きも分からない 状況もありコロナ禍、物価高騰の中で のインボイス制度の導入は延期、中止 すべきである。 江刺家 静子



インボイス制度は共 生ではなく、インボイ スを発行できる課税事

取り引きの透明性が高まる

業者になるかならない 上山誠議員」かは個々の判断にな

る。取り引きの透明性が高まること、 消費税の公正公平な制度であることか ら不採択に賛成とする。

# 請願陳情7号

# 消費税率5%へ引き下げを求める意見書の提出



# 反対 格差と貧困の是正

消費税は所得の低い人ほど負担が重 く、赤字経営の事業者も納税をさせる など不公平な税である。コロナ禍が日 本経済に暗い影をおとしている。税率

5%に引き下げた分を子育て教育、社 会保障に使えば格差と貧困の是正につ ながる。以上から本請願を不採択にす ることへ反対する。 江刺家 静子



# 地域おこし協力隊

# 地域おこし協力隊の募集状況は

応募には結びついてない

魅力発信事業にそれぞ 噌・醤油づくり事業と クト1名」となる。味 魅力発信強化プロジェ ジェクト1名」、「町の

域活性化と任期満了後

地域おこし協力隊

な視点を取り入れた地

町外からの新た

醤油づくり継承プロ

くこととしている。 として活動していただ 5年度においても隊員

2名」、「伝統の味噌、 い手育成プロジェクト 核とした地域農業の担

隊は4名の募集を行っ 【 町 長 「工芸作物のホップを 容を伺う。 た。事業内容としては 以降の地域おこし協力 啄の募集人数と事業内 地域おこし協力を利益を 令和4年度の 令和4年4月



ホップを核とした地域おこし協力隊を募集

活動したい旨相談があ 例制度を活用. の任用を延長できる特 できなかったことか ついては、コロナの影 響で思うように活動が 地域おこし協力隊 継続して軽米町で

期満了を迎える隊員に となっている。 が満了する隊員が1 の3月で3年間の任期 住定住されるのか て3年の方もいるが移 となっている。 あったが、応募はなし 一力隊で活動され 当町では、 今回任 名

問 町長 詳細は広報かるまい等で周知

┃関して現時点で 管理、 子育て、 文化芸術やス 運営に

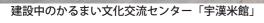
年2月に「かるまい文 より詳細な事項につい 年度に設置し、 ては、広報かるまい等 営計画」を策定した。 化交流センター管理運 をいただきながら、 ご意見

営検討会議」を令和3 により周知を図る。



完成後の管理運営は

業など多方面の分野の 明すべきではないか。 町民にわかりやすく説







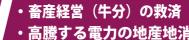
子育て環境 子どもの遊び場

- 町長6期目の公約実行
- 軽米高等学校への支援
- ・かるまい文化交流 センター整備





農林業及び畜産業の 課題と振興方策







- 子育て支援日本一の町
- 農業を町の基幹産業にする 取り組み
- 高齢者が安心して暮らせる 町づくり



**◀** 町議会HP QR コード

掲載されている質問・回答は要約されてい 全文は町議会ホームページにて公開 しておりますので、ご覧ください。

-般質問

# 一般質問

がある。

町が今まで

模園芸施設の誘致など

の集約化、

機械導入、

細分化されている農地 行ってきた農家ごとに

圃場整備の推進、大規

る項目は小軽米地区の

やってきた農業政策

は、これからも続けて

いくとは思うが、町長

はこれからの4年間で

進めていくのか伺う。 農業政策をどのように

ては、

引き続き「親元

担い手等の確保につい

会の増につなげたい 拡大等を進め、雇用機 は継続し、農家の規模 の向上を図る取り組み 作業効率を高め生産性 農業政策に関す

たい。またこれまでも即した農業政策を進め

公約の中で、



子育て環境 子どもの遊び場

# 子どもの遊び場の整備時期は

令和5年度中に整備予定

地に児童・幼児向けの 遊具を撤去し、その跡 沢川右岸に整備されて 遊具を設置する計画 園内の老朽化した健康 いる向川原地区親水公

型のスライド式遊具リ

けの滑り台1 所等も考慮し、

台

動物

児童向

の許可を受けている場



て令和5年度中に整備 を採択いただいた際に 補正予算に計上し ており、 る。 ることとなっ 採択が判明す 和5年3月に 申請してい ニティ事業を じ一般コミュ 和5年度宝く センターに令 法人自治総合 については令 当該事業

か伺う。 のくらい配備されるの どんな遊具がど どこの場所に 現在河川占用

【 町 長】

2級河川防里

の時期に整備予定か。

とのことだが、

いつ頃

水公園周辺に整備する

の遊び場を向川原の親

たい

された事項で、

子ども

できるよう準備を進め

調査特別委員会で決議

┛少・少子化対策

議会の人口減



向川原の親水公園

なっている。 台を設置する計画と 遊べるパネル式遊具1 いを持つ児童も一緒に

> ない場所へ公園を整備 時の防災活動に支障が

してきたため、

今回も

一般財団

たのか。 置されるが、広い場所 所に子どもの遊具が設 への設置は考えなかっ 川沿いに面し 場

なければならない。

また狭い場所に設置し

が設置されないのか。

てはならないと考える

┛場に砂場はなく 子どもの遊び

【町民生活課総括課長】

蓄が目的の施設となっ ションは防災機材の備 【町民生活課総括課長】 雪谷川防災ステー

そのため災害 で砂場の設置も検討 ていきたい 水公園に砂場の設置予 現時点では向川原親

軽米町のこれからの農業政策

# 農業政策の進め方は

積極的な支援をしていきたい

画の策定に係る話し合

今後、

地域計

就農給付金事業」を含

む新規就農者への支援

域の課題や要望等を踏 いの中で表面化した地

地域の実情に

特にも若者の労働力の の推進を図ることで、 の実施、スマー



農家の作業効率を高める

堆肥などを畑作農家等 確保につなげたい。 積極的に支援したい。 体の組織化、法人化を 取り組みとして、 業経営の大規模化への に利用していただき循 は多く、恵まれている らに生産性の向上や農 ┃盛んであり堆肥 町の畜産業は 経営 さ

環をさせることで肥料

循環型農業の取り組み 家に還元できるような ら糞尿の堆肥化やエネ 型農業を進める必要が 町が流れを作って循環 について検討していき ルギー化等を行い、 あると思うがどうか 各畜産農家か



コストを抑えられる。 削減にもつながり、



# 農林業及び畜産業の課題と振興方策

# 町内の経済面への影響は

業種によって影響は大きい 飲食業等、



遊休耕作地

従事者数は平成22年で と平成22年で1405 者数は国勢調査による 【町長】 町の農業従事 況と管理の状況並びに 森林経営計画策定の状 **备産農家数飼育頭数の** 人が令和2年では している。また林業の 108人にまで減少 ┛の従事者数の推 在 なっている。森林経営 画が策定されている箇 で158ヘクター る農地利用状況調査に る。遊休耕作地面積は 年で59人となってい ヘクタールが計画認定 いては令和4年12月現 計画の策定の状況につ よりますと令和3年度 農業委員会で行ってい している。森林経営計 17区域で1080

現況を伺う。

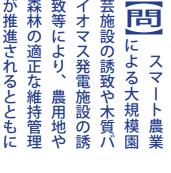
農業及び林業

6人であったが令和2

頭となっている。 5戸で飼育頭数172 数546頭、酪農家が 育頭数1147頭、 毛繁殖農家が62戸で飼 飼育頭数の現況につい 育農家が5戸で飼育頭 ては、令和3年度で黒 行い適正に管理されて 森林組合が適切に指導 所について、 二戸地方 いる。畜産農家数及び 伐採後の植林、 枝打ち、 間伐を 肥

森林伐採

を進めたい。 制度に基づき林業振興



町長6期目の公約実行



# 者定住対策の推進は

複合的に検討を進めたい

に向かい邁進するべき けないというアイデア たけは全国どこにも負 義があると思う。 これ 大目標を持つことは意 その大目標

合の支援、すでに実施 補助制度など、複合的 取得、活用する場合の 貸借住宅を整備した場 事業者等が若者向け賃 分譲地の活用や、 ほか、民間が整備した 設するといった手法の るため、町が住宅を建 に及ぶことが想定され している空き家住宅の に検討を進めたい。 本一の町という 子育て支援日 民間 【町長】 見通しを立てるための り妊婦や低年齢期の子 育て支援広場の開設日 えてかるまい文化交流 5万円を給付する。 援へ繋げるものと、経 発信を行い、必要な支 出産・子育てなどへの 育て家庭に寄り添い、 の開始に向けた検討も 動の充実、町内保育施 数の増加や各種行事活 センター内で行う、子 に 5 万円、 済的支援として妊娠時 面談や、継続的な情報



備があるのか。

軽米高等学校への支援

問

の支援として軽米高校へ

# かるまい文化交流センター整備

町長

出産時に

内容を伺う。 ター費9300万円の 文化交流セ 新年度予算に

ン

用費2800万円、 費や消耗品費などの需 任用職員の 告料や手数料などの役 【町長】 650万円、光熱水 会 計 人件費 年 度

600万円を計上。

生管理機器などの使用 る委託料2000万 を活用できるように 地域おこし協力隊員 の創出や施設運営等に 料650万円、賑わい 円、公用車や施設内衛 検査や施設管理に 務費500万円、各種 係

管理運営計画など進めている

開館に向けての進捗状況は

がある。今後も魅力あ る支援を調査したい。

予算の内容か伺う。

者数の危機的状況を抜 提案しているが、入学

け出すような魅力ある

補助や学校部活動の無 援サービス利用に係る 事業として民間学習支 い競技者への活動補助

【 町 長 新規支援補助

464万円の予算を

町長 魅力を持った学校づくりを推進

入学者確保に繋がる支援は

安定化に努め、

業生産性の向上と経営

独自の支援策を検討

し、農業経営の安定化

につなげたい。

また町

住・定住や雇用の確保 業を促進し若者の移

推進するとともに、 就農者の確保・育成を 応じた農業振興、

新規

者や消費者のニーズに

町 長

次世代型の農

を図るとともに、

生産

待されるがどうか。

新たな雇用の創出が期

体への利用集積によ

農業経営の安定化

【 町 長

地域中心経営

後の振興対策を伺う。

現状を踏まえ今

農林畜産業の



子育て支援日本一の町



# 18 歳までの均等割全額免除を

今後も全額免除について注視したい

【 町 長

令和4年度か

ついて伺う。



軽米高校卒業式後のホームルーム

業者が運行するバス路

等の日常の足の確保と 【町長】 生徒や高齢者 給するのはどうか。

応じた自己負担を頂戴

しながら運行したい

役場への申

難しいと判断し、役場

いう観点から、

高齢者が安心して暮らせる町づくり

問

民にバス代を支

線を維持するために多 間事業者が撤退した路

うにしてほしい。

くの費用を負担してい

【 町 長

利用者には利用に

75歳以上の住

農業を町の基幹産業にする取り組み

雑穀王国かる

均等割全額免除実施に て18歳までの子どもの 支援日本一の町」とし

くすために、「子育て

┛の負担格差をな

周

学校給食に有機野菜の提供を

有機野菜の流通状況を注視したい

協会けんぽと

ら雑穀生産技術の確立 関係機関と協力しなが の掘り起こしと併せ、 について伺う。 問

半額としている。

全額

ら未就学児の均等割を

の経済的負担軽減の観 わせながら子育て世帯 税法の趣旨と照らし合 免除については、地方

いて取り組みたい。

り組みとして今後とも

問

出張所での手続き対応を

町長

審査が必要なため出張所での対応は難し

国・地方の取

まいのこれから 商品開発につ 新たな生産者

定的で確実な食材の確 と、学校給食として安 量と流通状況を鑑みる ることについて伺う。 ると認識している。 機野菜を提供す 困難な状況であ 学校給食に有 農産物の生産



町内のアマランサス

# 畜産経営(牛分)の救済



# 調査把握し対策を打つべきでは

農家経営の負担を軽減

係る町内建設事業者等

工事の施工に

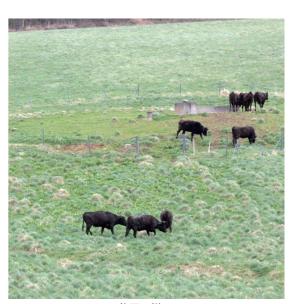
推進による町民への恩

いる風力発電事業等の 事業や今後計画されて

農家経営の負担軽減対策を検討する

を行った。 肥育、 格の高騰は収まること 対し880万円の支援 の支援を行い、 2万円から最大30万円 等対策支援事業」を創 格高騰による経営支援 料価格の高騰や原油価 の補助内容を伺う。 「農業資材価格高騰 繁殖農家37戸に 一農家あたり 最近の餌、 令和4年8月 資材等の価販近の餌、飼 その後も飼 酪農

ことから、 らの長期的な視線での 況であり、 の収束が見通せない状 今後も飼料価格高騰等 等の聞き取りを行い のうえ、手を打つべき たな支援策等踏まえ、 畜産経営が必要である と思うがどうか。 している現状である。 素早く調査把握 経営の現状を 畜産経営状況 国・県の新 畜産農家自



牧野の様子

容を伺う。

用料金の10%以 上の軽減についての内

域新電力会社を設立 も関与できる民間の地 を進めるとともに、 光や風力発電所の整備 限り活用しながら太陽 対策交付金等を可能な 生可能エネルギ 町内で発電された 国が進める再

考えられ、 料が、 環に寄与するものと考 ぐみ基金による貢献も 業者の町への寄付・め のと考えている。さら 資産税の収入があるも の創出とともに、 持管理に係る雇用の場 土地の債権者には賃借 には事業主体である事 への工事発注や、 町へは施設の維 固定 また

| 明有報信して

現在稼働して

供給を図っていく。 皆様へ安定した電力の 電気を調達して町民の



尊坊ソーラー

高騰する電力の地産地消

町長一安定した電気の供給を図る B

電気使用料金の軽減は

張所で手続きできるよ ため出張所での対応が を見て受け付けている 査を本庁舎のシステム 申請に係る審



# 全国町村議会議長会表彰受賞

# 細谷地 多門

議会活動等を通じて、地方自治の振興発展に大きな役割を果たした方を、岩手県町村議会議長会会長の推薦により表彰されました。

# ○ 受賞しての感想は?

A 在職 28 年間という事で表彰を受けましたが、振り返ればあっという間だったと感じております。今回の受賞に際しましても大変光栄な事と思っております。これまで以上に精進して参りたいと思います。

# ○ 議員として重要なことは?

→ 弱い立場や声を上げたく ても上げられない人々の率 直な声を拾う姿勢が常に大 事だと思います。うわべの パフォーマンスは控え、襟 を正して町民の思いを感じ ながら前へ進む姿勢が大事 になります。

# - 期28年間の議員活動に

声

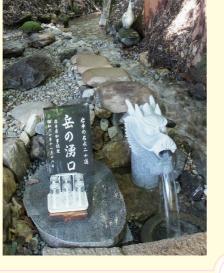
# **まちの名所的ぐり** vol. ②

# 岳の湧口 (岩手の名水 20選)

県立自然公園「折爪岳」のふもとから悠久の時を経て、地上に湧水です。湧水「岳の海と出ている大量の地下水です。湧水「岳の男」に出されています。飲選出されています。飲まれるというます。かで、のど越しに甘みが残ります。のがまるやっています。命ので、のど越しに甘みが残ります。命の源は一では発うな水にあり、一度市からもお茶やコーヒーの大好きな人をが残ります。命の源は一度で残ります。ののでは出ています。命の源は下れるというまでも記に残るパワースポットです。







# ≪3月定例会≫採決結果を紹介

番号等	案件内容	本会議の 採決結果	
同意案①	副町長の選任について同意を求めることについて 〔江刺家 雅弘氏 = 下河南、任期:令和5年4月1日から令和9年3月31日〕	同意	
同意案②	固定資産評価審査委員会の委員の選任に関し同意を求めることについて 〔関向 喜代志氏 = 本町、任期:令和5年4月1日から令和8年3月31日〕	(全員賛成)	
諮問①	人権擁護委員の推薦に関し同意を求めることについて 〔村上 重雄氏 = 向川原〕	適 任 (全員賛成)	
議案①	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び岩手県市町 村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めること		
議案②	督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例 〔町の債権に係る督促手数料を廃止するもの〕		
議案③	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 〔晴山診療所の廃止に伴い、職員の給与に関する改正をするもの〕		
議案④	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正 〔晴山診療所の廃止に伴い、職員の特殊勤務手当に関する改正をするもの〕	可決(全員賛成)	
議案 5~7	⑤軽米町個人情報の保護に関する法律施行条例 ⑥軽米町情報公開・個人情報保護審査会条例 ⑦軽米町情報公開条例の一部改正 〔個人情報の保護に関する法律の施行に伴い制定するもの〕		
議案8	軽米町国民健康保険条例の一部改正 〔健康保険法施行令の一部改正及び晴山診療所の廃止に伴い改正をするもの〕		
議案9	軽米町国民健康保険診療所条例を廃止する条例 〔令和5年3月31日をもって晴山診療所を廃止しようとするもの〕		
議案⑩	軽米町指定居宅介護支援事業所設置条例 〔介護保険法の指定事業を行う事業所移設に伴い、条例を制定するもの〕	可 決 (賛成多数)	
議案⑪	軽米町健康ふれあいセンター設置条例 〔介護保険法の指定事業を行う事業所移設に伴い、条例を制定するもの〕		
議案⑫	町営住宅管理条例の一部改正 〔町営住宅の建て替えに伴い、所要の改正をするもの〕		
議案(3)	かるまい文化交流センター設置条例 〔かるまい文化交流センターの設置及び管理に関し、必要な事項を定めるもの〕 令和4年度軽米町一般会計補正予算(第10号) 〔1688万円を増額し、総額85億6877万5千円〕		
議案14			
議案15	令和4年度軽米町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 〔580万2千円を増額し、総額11億556万3千円〕	可決	
議案値	令和 4 年度軽米町水道事業会計補正予算(第 1 号) 〔収益的収入 3 億 3661 万円、同支出 3 億 3449 万 3 千円 資本的収入 9716 万 6 千円、同支出 2 億 9734 万 1 千円〕	- (全員賛成)	
議案 ①~①	⑦令和5年度軽米町一般会計予算〔歳入歳出総額70億3200万円〕 ⑱令和5年度軽米町国民健康保険特別会計予算〔歳入歳出総額10億8775万6千円〕 ⑲令和5年度軽米町下水道事業特別会計予算〔歳入歳出総額1億2300万円〕 ⑳令和5年度軽米町介護保険特別会計予算〔歳入歳出総額1103万9千円〕 ㉑令和5年度軽米町後期高齢者医療特別会計予算〔歳入歳出総額1億1539万1千円〕		
議案②	令和 5 年度軽米町水道事業会計予算 〔収益的収入 3 億 3945 万 5 千円、同支出 3 億 3836 万 7 千円 資本的収入 6149 万 2 千円、同支出 2 億 9446 万 7 千円〕		
請願陳情⑦	緊急経済対策に「消費税率 5 %への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願		
請願陳情低	消費税インボイス制度の実施の延期・中止を求める請願	不採択(賛成多数)	
発議案①	軽米町議会の個人情報の保護に関する条例	可決	
発議案②	軽米町議会議員の請負の状況の公表に関する条例	(全員賛成)	



# 人の役に立つ仕事を

越してきました。 務所を開業するという形で 強を続けてきました。 夫の夢を叶えるために引っ に立つ仕事がしたい」と勉 子誕生を機に、行政書士事 № 軽米町で暮らすきっかけは? 夫は「育った町で人の役 第 2

# 身の回りでの関心は? 周りの方々の支え

たばかりでも安心して入園

達子育て世代にとって

することができました。

私

育ての力になってくれる

が一番住みやすい町だ

がら充実した日々を送って 境で学ぶ楽しさを実感しな 生とともに働くことを諦め に勤務しており、 在は二戸の「みさわ歯科 することができました。 いを感じていた仕事へ復帰 方々の支えがあり、 ていました。花のまち軽米 めていましたが、 で長く歯科衛生士として勤 こども園や家族、 軽米町に来る前は、 新しい環 第2子誕 生きが 周りの 仙台 現

業や町おこしを行うこと

更なる活性化につなが

きたい」と思えるような事 人達が「ここで暮らしてい と思います。

町外から来た

ると思います。

# 町おこしで活性化

りしていて、引っ越してき も難しく保育園に入園する のが難航していました。 米町では保育事業がしっか に待機という状況で手続き めには何が必要と思いますか? 町がもっと住みよくなるた 仙台市では待機児童の更 軽

募集しています

方で、町への提言、思いなどをお寄せます。主に町外から軽米町に来られた までお問い合わせください ください。自薦・他薦は問いません。方で、町への提言、思いなどをお寄 議会事務局又はお近くの町議会議員

このコーナーの出演者を募集してい

発行日 発行者 集

かるまい

議会だより

令和5年4月26日発行(№233) 軽米町議会 議長 松浦 満雄 議会報編集常任委員会

〒 028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85 TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335

http://www.town.karumai.iwate.jp/

議会報編集常任委員会

員 長 副委員長 員 // //

田村 せつ 正志 中村 茶屋 隆 江刺家静子 上山



軽米町議会だよ